

## 小村 啓研究員がガスクロマトグラフィー研究功績賞を受賞しました

(平成 25 年 12 月 6 日)

当財団 小村 啓研究員が(公社)日本分析化学会 ガスクロマトグラフィー研究懇談会から研究功績賞を授与されました。

ガスクロマトグラフィーは揮発性の高い化合物を分離して、化合物の同定や定量を行う分析手法です。ごく微量 (1g の 1 兆分の 1 程度) で多くの情報が得られるため、天然物の構造決定に大きく寄与するだけでなく、食品や化粧品等の香気成分・異臭成分の分析を通して、日常生活にも密接に関わっています。

ガスクロマトグラフィー研究懇談会は、ガスクロマトグラフィーに関する研究及び技術の情報を提供するとともに、わが国におけるガスクロマトグラフィーの普及・発展を目指して活動を展開しています。この度、ガスクロマトグラフィー誕生 60 周年を記念して、世界のガスクロマトグラフィーの進歩・発展、並びに当研究懇談会に多大の貢献があった研究者に賞が授与されました。小村研究員は、ガスクロマトグラフィーを利用した天然物中の香気成分研究に取り組んできたこと、また技術の普及と研究懇談会の運営に貢献してきたことが評価されての研究功績賞受賞となりました。

